

一般質問



定例会では、市政全般について一般質問が行われます。今定例会では23人の議員から42の質問があり、行政側の対応をたどりました。掲載内容は、それを要約したものです。詳しくは、会議録・会議録検査システムでご覧いただけます。※番号は発言順です。

▼会議録：3月上旬発行予定
▼図書館、市政図書室
▼会議録検査システム：3月上旬更新予定
▼市ホームページ

※情報端末機（パソコン）の設置場所は、市役所本庁舎1階市民相談室、七生支所、図書館、市政図書室、中央公民館、市立病院です。

3 江口和雄

旭が丘地区センターの建て替え、たきび祭、三二バス路線など地域の諸問題について現状と今後を問う

答 旭が丘地区センターの建て替えについて、地域自治会等への説明会やヒアリングを実施する考えはあるか。

答 国や都の補助金を含めて予算化を検討しながら、地域との話し合いを再開し、建設実現に向けて検討したいと考えます。

答 たきび祭の充実に向けた市の支援はどうか。

答 新選組まつり等のように、持続性のあるイベントとなるよう周知に努め、協力していきます。

答 ミニバス路線の見直しについて考えを問う。

答 利用区間の調査等を行って、交通事業者や市民等で組織する日野市地域公共交通会議で総合的に検討された後、決定したいと考えます。

6 大高哲史

予防型防災対策、安全で安心なまちづくりへ向けて

答 梅が丘、三沢地域の特殊地下埋め戻し工事について問う。

答 国や都の枠組みの中で効率よく埋め戻しが行われるよう、国へ要望していきます。

答 三沢3丁目地区の土砂災害に対する市の対応を問う。

答 早期に解決するよう都に要請、協力し、施工業者に指導していきます。

答 丘陵地・急斜面地の災害防止対策を問う。

答 国や都、関係部署等と連携し、対応します。

9 奥住匡人

災害への備えについて

答 丘陵地に富む市の地形に即した防災対策の実施について問う。

答 危険箇所のパトロールや急斜面地は、宅地造成等規制法を管轄する都と連携しながら対応していきます。

答 地域防災計画は、地震対策のほか水害等への対応も含めて修正していきます。

答 南北の交流促進には公共交通の整備が重要と考える。市内循環バスやイベント時のシャトルバス運行など、市民の回遊を促進して欲しいと考え、市の考えを問う。

答 循環バスを直ちに整備するのは難しいですが、ミニバスの新たな路線を検討する際やイベント開催時には工夫していきたいと考えます。

12 西野正人

「守り」の市政から「攻め」の市政への展開を！

答 野球場建設について問う。

答 実現の可能性を探りつつ、多摩川緑地野球場の開放日数の拡大を立川市と調整していきます。

答 公契約条例制定について問う。

答 重く受け止め、建設業3団体とも懇談を進めながら、先進市の事例を積極的に研究していきます。

答 11月に行われた、ごみ焼却施設建て替え広域化の全体説明会の内容について問う。

答 30年後も3市で共同処理を行う場合、建設地は日野市以外を基本とすることを説明しました。

答 野鳥の会貸与地の現状と課題について問う。

答 現状はオープン当初のように活発な活動がなく、当初の目的で活用するよう要望しています。

13 梅田俊幸

今後のまちづくりの構想について

答 農・工・商・観光でつながるまちおこしの構想の中身を問う。

答 農業者と商工業者との顔の見える関係とそれぞれの強みを生かし、互いに利益をもたらす関係構築を、産業支援のネットワークを構築していきます。

答 まちづくりの中で、すことは、企業立地促進の障害となることにもなり、慎重な対応が必要であると考えています。

答 多摩平団地跡地の特養は先延ばししてはならない、軽度者を締め出す介護保険法改正について、市の姿勢を問う。

答 医療ケアをする条件で特養ホームの設置準備を進めています。要支援の見直しについてもその動向を注視し、財源支援を国に強く求めます。

1 古賀壮志

国民体育大会と市制施行50周年後の日野市について

答 行事から得られたものについて見解を問う。

答 新しい人と人とのつながり、おもてなしの経験などが成果として挙げられます。市民一丸となったこの機運を、公民協働につなげていきます。

答 今後の市保有の公共施設のあり方と資産

答 多様なニーズを踏まえて、施設の建て替え、集約化なども含めた施設の再配置を検討していきます。

答 日野・豊田・高幡不動の3駅を中心に周辺施設を集めた拠点を整備し、一定の地域内で行政サービスを包括的に提供する仕組みを考えます。

4 奥野倫子

「大幅値上げ」の根拠が崩れた以上、国保税は値下げを！

答 必要人には保護を組み合わせ直すべきと思うが、市の考えを問う。

答 試算の見込み違いはありましたが、予算に20億円の繰入金前提として組み込まれている限りは、今の段階で値下げというわけにはいきません。生存権を脅かす安倍

答 必要な人には保護を組み合わせ直すべきと思うが、市の考えを問う。

答 生活保護制度改善案について、どう捉えているか。

答 必要な人には保護を実施するという生活保護制度の基本的な考え方を維持しつつ、国民の信頼に応えられるよう自立の促進、不正受給対策の強化、医療扶助の適正化等を行うための所要の処置を講ずる内容と認識しています。

7 鈴木洋子

元気高齢者のための「健幸」と「生きがい」の創出を！

答 市の見解を問う。

答 高齢者を一方的に支えられる側と捉えず、地域社会の担い手であることと発想を転換することが必要と考えます。

答 地域の「発達・教育支援センター」の実現を！

答 生徒が学校生活の大部分を過ごす南校舎や、校庭の整備について問う。

答 耐震化が完了した南校舎は長寿命化を図りつつ整備し、校庭は仮設校舎建築に合せて表層整備をする考えです。

10 中野昭人

ごみ広域化問題ー住民合意は不可欠ーきつぱりの白紙に戻し、市民みんなでごみ処理のあり方を話し合おう！

答 処理場の建て替え期だからこそ、環境基本計画を基にごみ減量を進めべきと考えるが、

答 市民と協働してきた先進的な経験を生かし、先導的な役割を担い、次に

答 必要と考えています。

答 ごみ改革を進めてきて、国・都に追従すべきでない。ごみ減量の取り組みと矛盾すると思うが、広域化を進めるからごみ減量はしなくて良いというのではなく、市民・事業者・行政がそれぞれの役割を果たすと同時に、連携し、協力し合っごみゼロ社会を目指しています。ごみ改革の立場に逆行するものではないと考えます。

11 古池初美

50年ビジョン「日野曼茶羅」を、市民と事業者、市職員と一緒に育てよう！

答 日野曼茶羅構想の目的は、

答 市制50周年を迎えるに当たり、これまでを振り返り、これからの50年の、まちの将来像を市民と語り合っていくため、25年1月に発表しました。工事以外の委託事業

答 条例の制定について、さらなる検討が必要では、先進地の事例を研究し、庁内で検討します。

答 労働者の労働単価の最低価格を設定することから始める考えは、

答 条例がない中では、契約書の約款の中に、契約の相手方を拘束する条項を設けることが、必要になると考えられます。

14 清水登志子

住環境を壊す工場跡地開発を許さないために、まちづくりマスタープラン、まちづくり条例のさらなる改善を

答 工場撤退や新たな土地利用転換を見越し、見直しの時期に来ていると思うが、市の見解について問う。

答 マスタープランに整合している中で制約を課

答 今後の政策の方向性となるキーワードは何か。

答 人口の世代間バランスと定住化促進、健康増進、産業立地の強化と雇用確保、地域価値向上などが挙げられ、これらに積極的に取り組めます。

答 今後の政策の方向性となるキーワードは何か。

答 人口の世代間バランスと定住化促進、健康増進、産業立地の強化と雇用確保、地域価値向上などが挙げられ、これらに積極的に取り組めます。

答 今後の政策の方向性となるキーワードは何か。

答 人口の世代間バランスと定住化促進、健康増進、産業立地の強化と雇用確保、地域価値向上などが挙げられ、これらに積極的に取り組めます。

答 今後の政策の方向性となるキーワードは何か。

答 人口の世代間バランスと定住化促進、健康増進、産業立地の強化と雇用確保、地域価値向上などが挙げられ、これらに積極的に取り組めます。

答 今後の政策の方向性となるキーワードは何か。

答 人口の世代間バランスと定住化促進、健康増進、産業立地の強化と雇用確保、地域価値向上などが挙げられ、これらに積極的に取り組めます。

答 今後の政策の方向性となるキーワードは何か。

答 人口の世代間バランスと定住化促進、健康増進、産業立地の強化と雇用確保、地域価値向上などが挙げられ、これらに積極的に取り組めます。

答 今後の政策の方向性となるキーワードは何か。

答 人口の世代間バランスと定住化促進、健康増進、産業立地の強化と雇用確保、地域価値向上などが挙げられ、これらに積極的に取り組めます。

2 馬場賢司

市民の皆様が気軽に利用できる「ふれあいホール」に向けて

答 市の見解を問う。

答 2階の貸部屋の活用や気軽に立ち寄れる仕組み作り、健康作りが出来るホールのあり方などの課題に対応していきます。

答 障がい者の皆様が安心してできる支援の充実を

5 鈴木勝豊

地域の清掃活動について問う

答 今後、どのように進めていくのか。

答 地域一斉清掃を実施する際は、清掃による効果を生み出し、再生果をコミュニティ再生といった視点も入れPRし、地域サポーターを通じて、自治会等への働きかけを考えていきます。

答 多摩平のまちづくりについて問う

8 菅原直志

デザインあるまちづくりに取り組み

答 デザインという視点で施策に取り入れ、市民の埋もれた才能を発掘すべきだと思いが、市の見解を問う。

答 人・モノの再発見のきっかけとなるデザインを取り入れることは、市の価値を高めることにつながると考えています。

答 行財政改革の進捗状況

11 古池初美

50年ビジョン「日野曼茶羅」を、市民と事業者、市職員と一緒に育てよう！

答 日野曼茶羅構想の目的は、

答 市制50周年を迎えるに当たり、これまでを振り返り、これからの50年の、まちの将来像を市民と語り合っていくため、25年1月に発表しました。工事以外の委託事業

答 条例の制定について、さらなる検討が必要では、先進地の事例を研究し、庁内で検討します。

14 清水登志子

住環境を壊す工場跡地開発を許さないために、まちづくりマスタープラン、まちづくり条例のさらなる改善を

答 工場撤退や新たな土地利用転換を見越し、見直しの時期に来ていると思うが、市の見解について問う。

答 マスタープランに整合している中で制約を課

答 今後の政策の方向性となるキーワードは何か。

14 清水登志子

住環境を壊す工場跡地開発を許さないために、まちづくりマスタープラン、まちづくり条例のさらなる改善を

答 工場撤退や新たな土地利用転換を見越し、見直しの時期に来ていると思うが、市の見解について問う。

答 マスタープランに整合している中で制約を課

答 今後の政策の方向性となるキーワードは何か。